

歯科における神経損傷後の 感覚機能の異常と神経障害性疼痛

期日：2020年3月8日（日）10:00～16:30

会場：慶應義塾大学病院2号館11階大会議室
（東京都新宿区信濃町35番地）

参加費：事前7000円（2月29日締切）

当日10000円

申込先：日本口腔顔面痛学会事務局
（担当：臼倉）

jsop_seminar@onebridge.co.jp

事前申し込みの方には、メールで登録証をお送りします。当日、プリントアウトのうえ、ご持参下さい。

主催：日本口腔顔面痛学会

共催：口腔顔面神経機能学会

日本口腔外科学会

日本歯科麻酔学会

日本歯科薬物療法学会

（五十音順）

プログラム

Part1（10:00-12:30）座長：村岡 渡

三叉神経損傷患者の現状と新薬ミロガバリンベシル酸塩（タリージェ®）について（福田謙一）

三叉神経損傷患者に対する神経機能評価（小林明子）

三叉神経損傷のイメージングと診断（照光 真）

三叉神経損傷患者に対する口腔外科的対応（高田 訓）

Part2（13:30-16:30）座長：福田謙一

三叉神経損傷に対する星状神経節ブロックの有効性を考える（塩谷伊毅）

三叉神経損傷に対する外科的治療の実際とその問題点（瀬尾憲司）

感覚機能改善に対する薬物の知識・理解と注意点（佐伯万騎男）

神経損傷患者に対する心理学的対応（坂本英治）

神経損傷患者に対する法的対応（末石倫大）

総合討論